

回覧

井郷 いさと

地域会議だより

2022(令和4年)

第54号

3月

今号の 特集

わくわく事業の成果発表

地域の皆さんのが地域課題の解決に取り組む活動に対して、豊田市が補助金を交付する「わくわく事業」。井郷地域では今年度、14団体がわくわく事業に取り組み、それぞれの活動をとおして地域に貢献しています。今号では各団体の1年の成果をお知らせします。



写真

写真で振り返る各団体の活動
写真の活動団体名はウラ面をご覧ください。



地域会議委員が確認した現場の様子

地域会議委員が活動現場へ出向き、活動内容を確認してきましたので、感想を紹介します。

各団体の1年間の活動成果を紹介します。ぜひご覧ください。

3月9日（水）午後6時から 猿投コミュニティセンター 大会議室

| 団体名 | 地域会議委員による現場確認の感想 |
|---------------------------|--|
| ①天道諺言伝え編集委員会 | 昭和時代にこの地で生きてきた先人たちが生活していた文化を分かりやすく子供たちに伝えたいという委員の皆さんのお気持ちが伝わってきました。また、家族的な雰囲気の中で和やかに意見交換されていました。 |
| ②井郷便利帳編集（改訂）委員会 | 作成するホームページは、先端のWeb画像を観て、すばらしいと思いました。また、意見交換では、苦労されて工夫した内容が聞けて、よかったです。 |
| ③御船の川と環境を守る会 | 地域の環境を守り故郷の思い出づくりとして生かされていて、非常に効果的な活動と思いました。また、地域のふれあいの場と環境意識の継続のためにも当該事業が今後も続けられることを望みます。 |
| ④水無瀬川周辺植栽推進事業実行委員会 | 作業時は雨天にもかかわらず12名が活動していました。桜の木も大きく育つており、会員のこれまでの熱意を感じました。 |
| ⑤バイオクラブすいじん | カワニナを養成し、環境整備に努力されて、一步前進していることが理解できました。虫が飛翔すれば、皆さんの感動を呼ぶと思うので、実現を期待します。 |
| ⑥井郷地区自主防災会 | 避難所運営マニュアルにそって下古屋・天道自治区民が合同訓練を体験したこと、避難所開設・運営の手順が共有できました。参加者は、大まかな流れを確認することができました。 |
| ⑦ふるさと井上・未来座 | みんなの手作りイルミネーションですが、わが町の小さな駅前が明るくなり、心がなんとなく温まり、町に愛着がわくものと思います。 |
| ⑧とよた子育てサークルネットワークの会「コネット」 | スタッフ、講師の方々の、会を開催するための準備と努力に感謝すると共に継続発展されることを望みます。 |
| ⑨樋田川ほたる愛護会 | 地域の方々の協力や愛護会による草刈や餌やり等、年間を通した地道な努力や取組みに感謝すると共に、今後も継続されることを望みます。 |
| ⑩四郷駅C I C | 四郷駅のイルミネーションは、暗い駅前のイメージを一掃し、安心安全の明かりを灯し続けています。今後新しい会員の輪が広がることを願っています。 |
| ⑪下古屋まちづくり委員会 | 今回購入した自走式の草刈機で平らな山頂の笹の群生地を刈り取りしました。また、内浜化成(株)のボランティアの方の参加は、大きいと言われておりましたし、そう感じました。 |
| ⑫高町まちづくりの会 | 花苗の植付けが、15年目になり、作業手順がすばらしいと感じるとともに真剣さが伝わりました。また、花壇施設全体についても創意工夫の結果をたくさん見れて良かったです。 |
| ⑬御船 希少植物を守る会 | 御船町自治区内全体で名所・旧跡及び希少植物保護活動が浸透し、組ごとの参加者の受付が行われ参加意識の高さを感じられました。 |
| ⑭井郷まちづくりの会 | 地域の歴史や史跡を伝えることはとても重要で、特にQRコードを添付したことは、若い人にも興味を持っていただけるので、とても良い試みだと思います。 |

問合せ先 井郷地域会議事務局

豊田市役所地域振興部 猿投支所 地域振興担当 ☎470-0373 豊田市四郷町東畑70-1
電話 0565-45-1214 FAX 45-4824 電子メール sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp

